



海風の国

# 佐世保観光マーケティングレポート

SASEBO TOURISM MARKETING REPORT

公益財団法人佐世保観光コンベンション協会

## 第4四半期レポート

(1月～3月)

# 2025



# 目次

## P02 第4四半期サマリー（1～3月）

### P03 I. 国内観光市場動向

- （1）日本人国内延べ宿泊者数
- （2）訪日外国人延べ宿泊者数
- （3）関心度指数

### P06 II. 佐世保市の第4四半期観光動態

- （1）訪問者数（年代別）
- （2）訪問者数（ブロック別）
- （3）関心度指数

### P09 III. SNS分析

### P10 IV. 佐世保観光案内所での相談内容

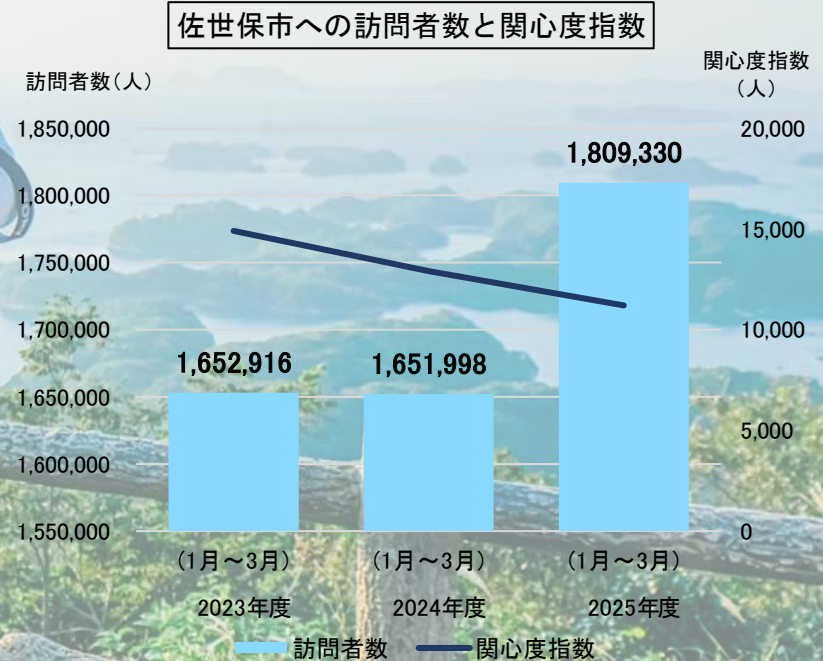
### P11 V. 佐世保市観光アンケート調査速報

- （1）来訪者属性
- （2）旅行スタイル
- （3）佐世保市を選ぶきっかけとなった情報源
- （4）旅行先を佐世保市に決めたきっかけ
- （5）旅行中に楽しんだこと
- （6）訪問場所
- （7）今回の旅行で良かったこと、感動したこと、スポットなど（自由記述）
- （8）満足度

# 2025 第4四半期 (1~3月) SUMMARY

2026年1~3月期の佐世保市訪問者数は180.9万人、  
前年同期比109.5%で増加傾向。20代の来訪者数が増加。

- 2026年1~3月期の佐世保市への訪問者数は180.9万人で、前年同期比109.5%と引き続き増加傾向。
- 年代別では20代、60代の来訪が大幅に増加し、30代は前年比83.4%と減少傾向が続いている。
- 地域別では、九州・沖縄からの訪問者が62.2%で引き続き最多を占める。また、北陸信越・中部ブロックを除くすべてのブロックで訪問者数が増加。
- 佐世保関連キーワードの関心度は前年同期比で微減。
- 佐世保関連のSNSの投稿数は、引き続き減少傾向で、「佐世保グルメ」「佐世保ランチ」は前年比約4割と大幅に減少。



出典)ヤフー・データソリューション DS.INSIGHT  
おでかけウォッチャー

# I. 国内観光市場動向

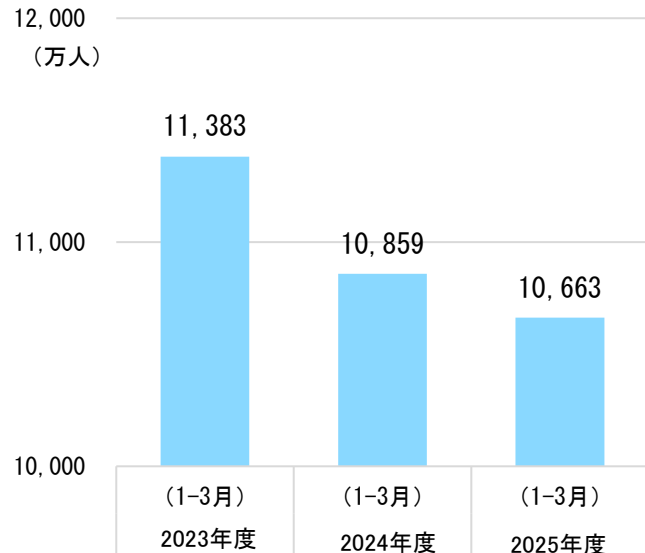
## (1) 日本人国内延べ宿泊者数

2026年1～3月期の日本人宿泊者数は10,663万人。前年同期比98.2%と微減。

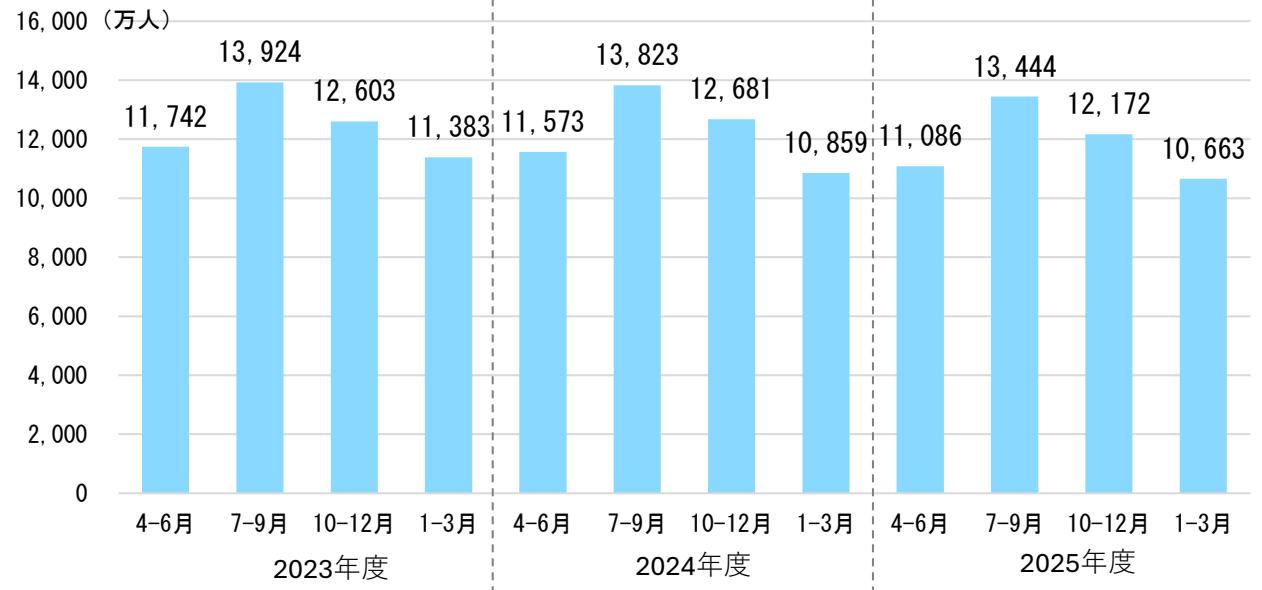
- 2026年1～3月期の宿泊者数は10,663万人で、前年同期比▲1.8%の減少。
- 全国的に宿泊需要が横ばいから微減傾向で推移する中、冬季需要の弱さが引き続きみられている。特に、夏季（7～9月期）と比較すると宿泊者数の差が大きく、季節要因による影響がうかがえる。
- 一方で、宿泊者数は1億人規模を維持しており、国内旅行需要そのものは一定水準を保っている。引き続き、物価上昇や旅行費用の変化等が旅行行動に与える影響についても注視が必要である。

	2023年度	2024年度	2025年度	2024年比	
	(1-3月)	(1-3月)	(1-3月)		
宿泊者数（万人）	11,383	10,859	10,663	98.2%	↓

1～3月期3か年比較



日本人国内延べ宿泊者数の推移



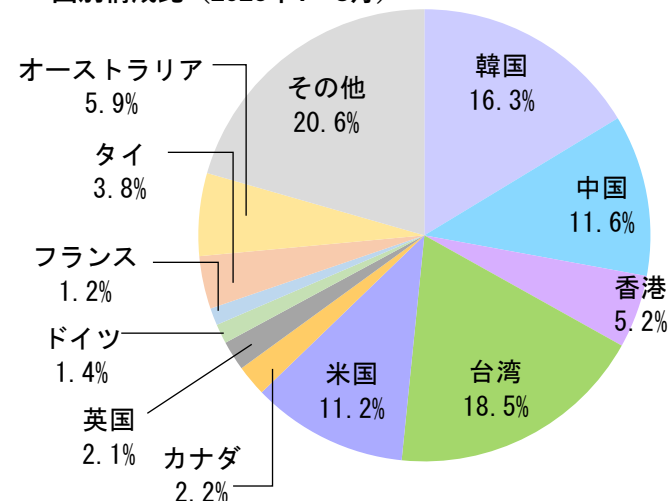
## (2) 訪日外国人延べ宿泊者数

2026年1～3月期の外国人宿泊者数は4,195万人。前年同期比95.9%と微減。

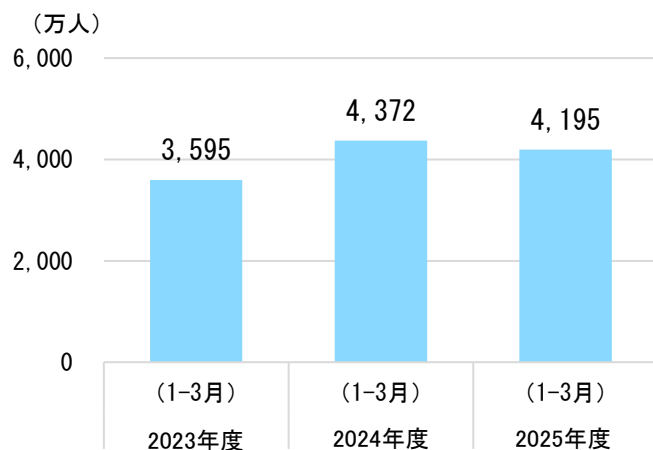
- 2026年1～3月期の外国人延べ宿泊者数は4,195万人となり、前年同期（4,372万人）をわずかに下回ったものの、引き続き高水準で推移。
- 2024年以降、訪日外国人の宿泊者数は各期とも4,000万人を超える水準で推移しており、インバウンド需要は全国的に堅調な状況が続いている。
- 一方で、2025年以降は前年同期比で伸びが鈍化しており、今後は為替動向や国際情勢、航空便供給等の外部要因がインバウンドに与える影響について注視が必要である。

	2023年度	2024年度	2025年度	2024年比	
	(1-3月)	(1-3月)	(1-3月)		
宿泊者数(万人)	3,595	4,372	4,195	95.9%	↓

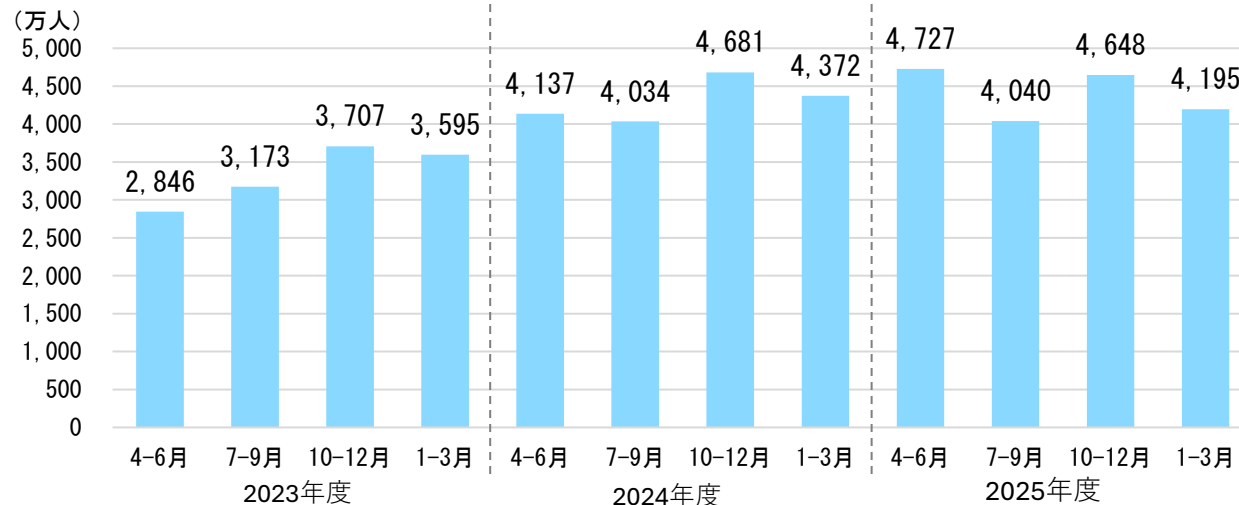
国別構成比（2026年1～3月）



1～3月期3か年比較



訪日外国人延べ宿泊者数の推移



### (3) 関心度指数（旅行・ホテルへの関心：全国値）

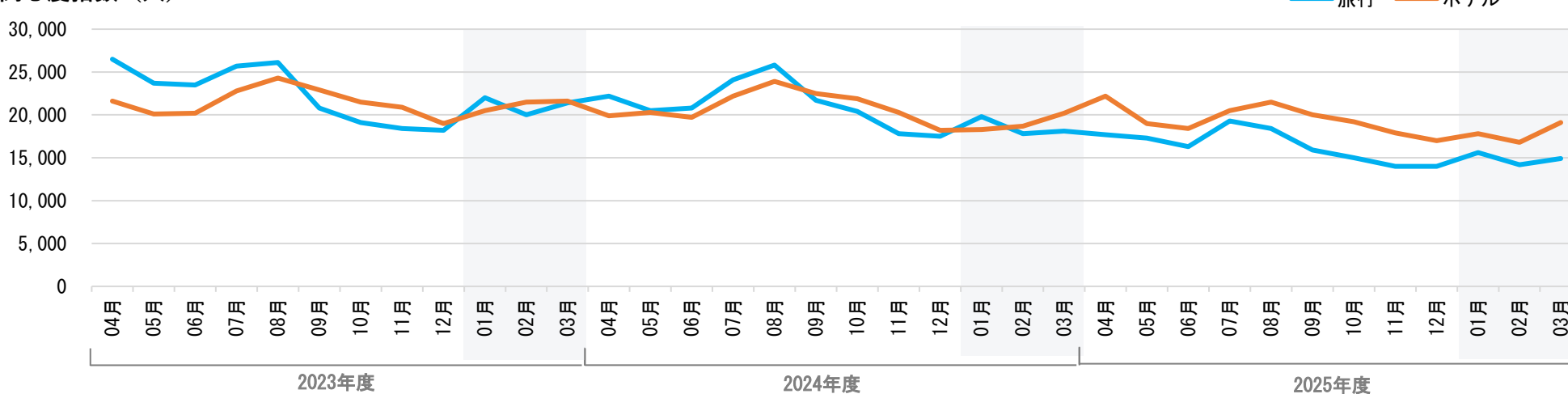
旅行・ホテルの関心度は検索ベースでは低下傾向。

- 2026年1～3月期における検索動向はいずれも前年同期を下回り、特に「旅行」は前年同期比80.3%と減少幅が大きい。
- 月次推移を見ても、直近では緩やかな減少傾向が続いている。
- 一方で、実際の宿泊需要は一定水準を維持していることから、検索行動の変化や情報収集手段の多様化が影響している可能性も考えられる。今後は検索データだけでなく、実宿泊者数等も含めた総合的な動向把握が重要である。

#### キーワード別関心度指数

	2024年度	2025年度	2026年度	2025年比	
	(1月-3月)	(1月-3月)	(1月-3月)		
旅行	63,400	55,700	44,700	80.3%	↓
ホテル	63,600	57,200	53,700	93.9%	↓

#### 関心度指数（人）



## Ⅱ. 佐世保市の第4四半期観光動態

### (1) 訪問者数（年代別）

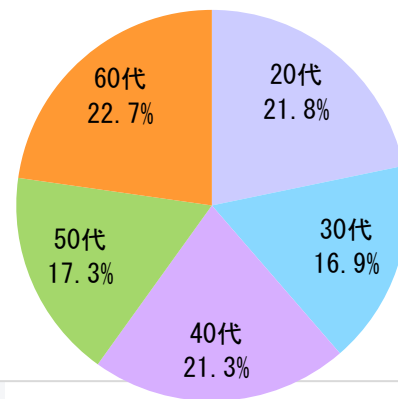
2026年1～3月期の佐世保市訪問者数は180.9万人。

- 2026年1～3月期の佐世保の訪問者数は180.9万人（前年比109.5%）と前年同期を上回った。
- 年代別では、20代および60代が大きく増加。一方、30代は10月～12月期から引き続き減少傾向にあり、年代間で動向に差がみられる。構成比では、60代が最も多く、次いで20代。
- 今後は増加傾向にある20代への対応を進めるとともに、減少傾向にある30代の需要喚起に向けた施策検討が求められる。

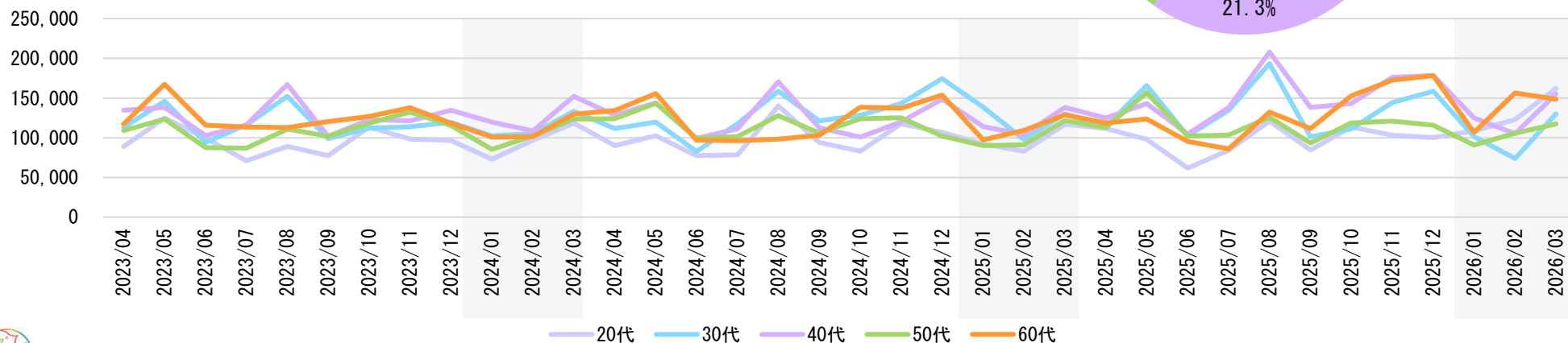
訪問者数（人）

	2023年度 (1月-3月)	2024年度 (1月-3月)	2025年度 (1月-3月)	2024年比
20代	288,236	291,750	393,618	134.9% ↑
30代	340,819	366,361	305,471	83.4% ↓
40代	380,237	356,076	384,909	108.1% ↑
50代	311,545	302,681	313,753	103.7% ↑
60代	332,078	335,129	411,579	122.8% ↑
合計	1,652,916	1,651,998	1,809,330	109.5% ↑

年代別構成比（2026年1～3月）



年代別訪問者数推移（人）

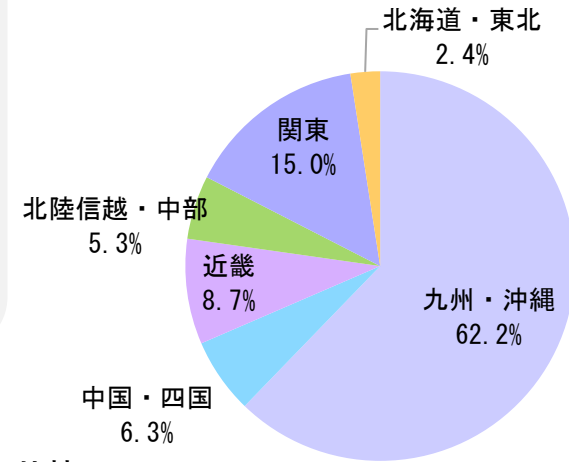


## (2) 訪問者数（ブロック別）

九州・沖縄を中心に、北陸信越・中部を除いては増加傾向。

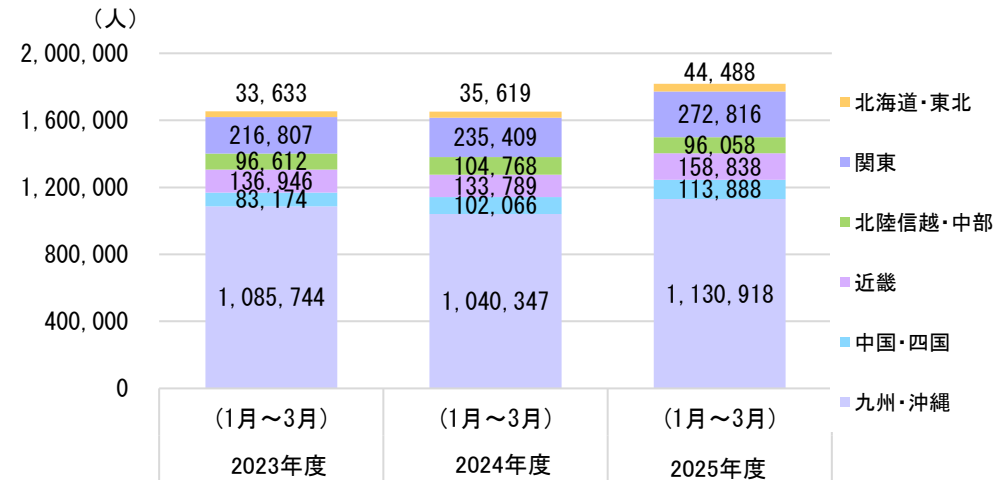
- ブロック別では、北陸信越・中部を除くすべてのブロックで訪問者数が増加しており、特に、北海道・東北（前年同期比124.9%）、近畿（同118.7%）、関東（同115.9%）、中国・四国（同111.6%）では、増加率が1割を超えるなど、広域圏からの来訪が伸長。
- 構成比では、九州・沖縄が62.2%と依然として最大シェアを占める。
- 地元圏需要を基盤としつつ、域外からの流入拡大が進んでいる状況。今後は広域圏市場の動向を継続的に把握し、交通アクセスや情報発信を含めた誘客施策の検討が重要。

ブロック別構成比（2026年1～3月）



	2023年度 (1月-3月)	2024年度 (1月-3月)	2025年度 (1月-3月)	2024年比	
北海道・東北	33,633	35,619	44,488	124.9%	↗
関東	216,807	235,409	272,816	115.9%	↗
北陸信越・中部	96,612	104,768	96,058	91.7%	↘
近畿	136,946	133,789	158,838	118.7%	↗
中国・四国	83,174	102,066	113,888	111.6%	↗
九州・沖縄	1,085,744	1,040,347	1,130,918	108.7%	↗
合計	1,652,916	1,651,998	1,817,006	110.0%	↗

1～3月期3か年比較

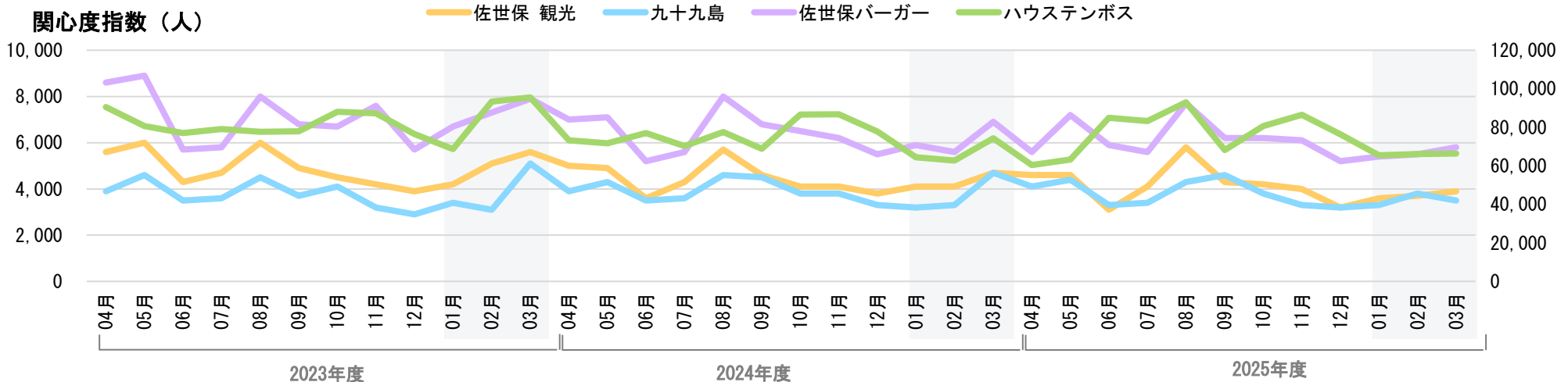


### (3) 関心度指数（佐世保関連キーワードへの関心：全国値）

佐世保関連キーワードの関心度はいずれも前年をやや下回る水準。

- ・ 佐世保関連キーワードは前年同期比でいずれも微減となっており、検索ベースでの関心は10月～12月期に引き続き、横ばいからやや低下傾向で推移している。
- ・ 月次推移をみると、「ハウステンボス」は引き続き高水準の検索ボリュームを維持しているほか、その他キーワードについても大幅な増減はみられず、概ね安定した動きとなっている。
- ・ 一方で、実際の訪問者数は前年を上回っていることから、旅行情報の取得手段が検索以外にも広がっている可能性が考えられる。今後も検索データだけでなく、来訪実績等も含めた多面的な視点で把握することが重要である。

	2023年度 (1月-3月)	2024年度 (1月-3月)	2025年度 (1月-3月)	2024年比	
佐世保 観光	14,900	12,900	11,200	87%	↓
ハウステンボス	257,600	201,400	198,000	98%	↓
九十九島	11,600	11,200	10,600	95%	↓
佐世保バーガー	21,900	18,400	16,700	91%	↓

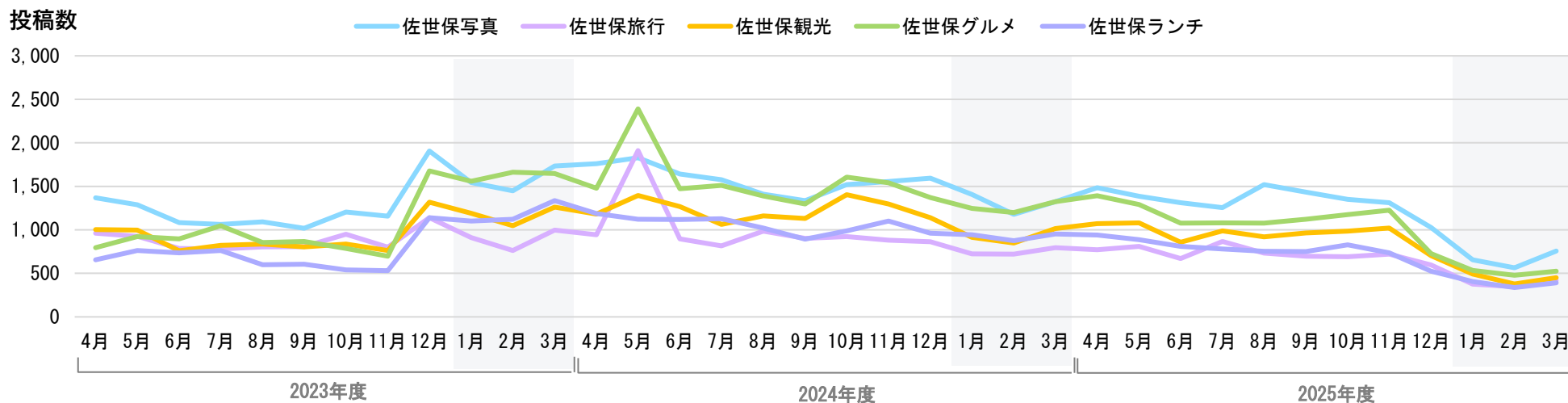


## SNS投稿数は全体的に前年同期比で減少傾向。

- SNS投稿数は全キーワードで前年同期を下回り、「佐世保グルメ」「佐世保ランチ」では前年比4割程度まで減少するなど、投稿量の落ち込みがみられた。
- 一方で、訪問者数は増加傾向にあることから、旅行需要そのものが減退しているというよりも、SNS上での発信行動の変化等の影響が考えられる。今後は媒体別の動向も含め、継続的に把握していく必要がある。

### キーワード別投稿数

	2023年度 (1月-3月)	2024年度 (1月-3月)	2025年度 (1月-3月)	2024年比	
佐世保写真	4,724	3,908	1,977	51%	↓
佐世保旅行	2,667	2,241	1,140	51%	↓
佐世保観光	3,498	2,778	1,322	48%	↓
佐世保グルメ	4,866	3,772	1,536	41%	↓
佐世保ランチ	3,560	2,771	1,133	41%	↓

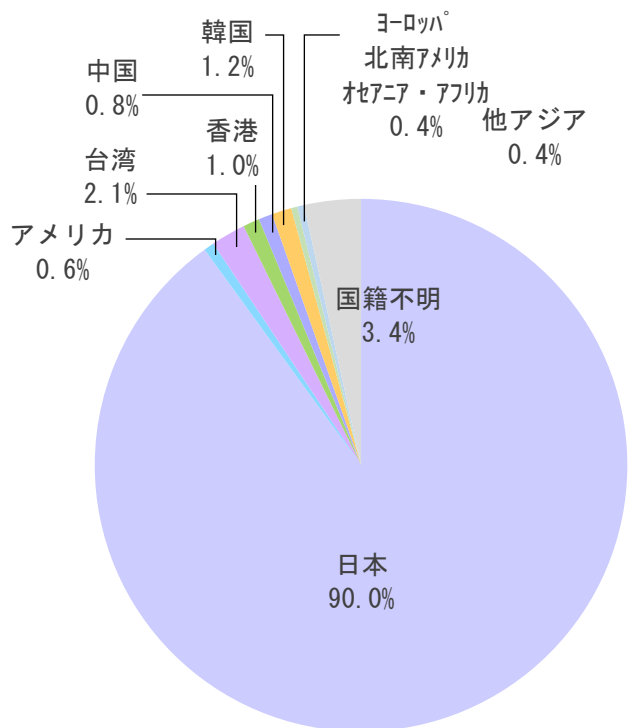


# IV. 佐世保観光案内所での相談内容

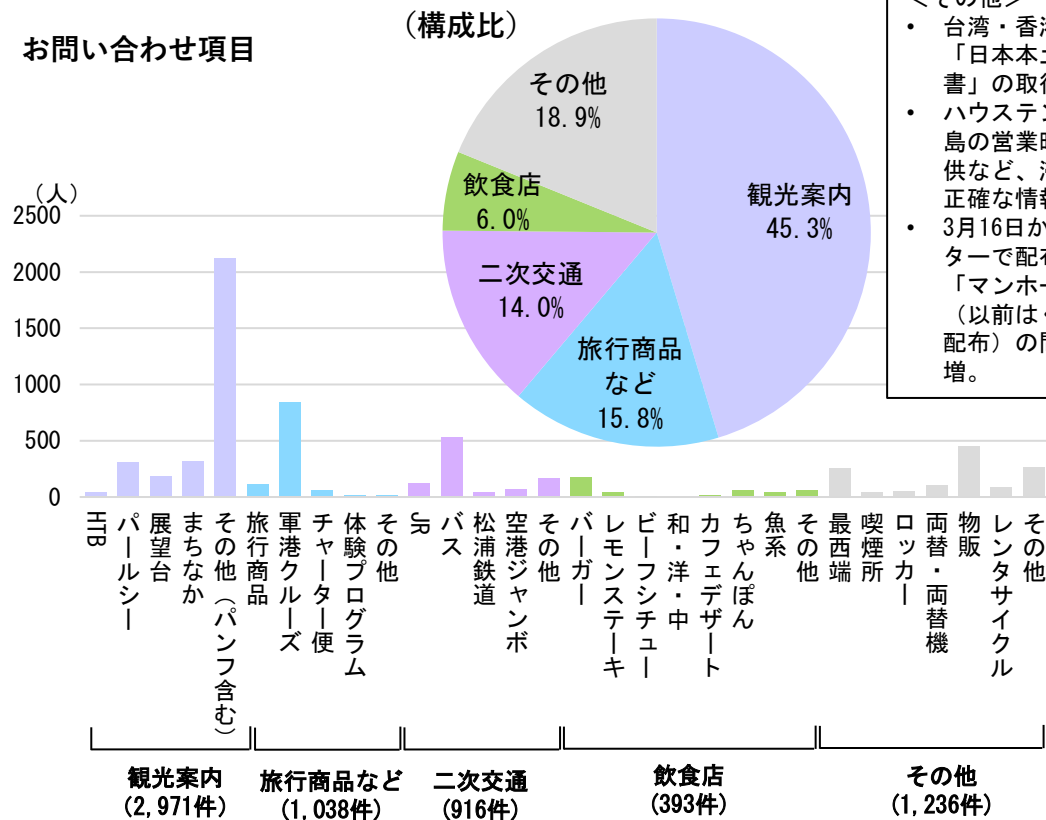
相談件数は6,554件。問い合わせ内容は観光案内が約半数。

- 属性別では日本人が90.0%と大半を占め、外国人利用は少数。
- 問い合わせ内容は「観光案内」だけで約半数を占め、3月1日から冬季運休していた軍港クルーズが復活したことで、軍港クルーズに関する問い合わせが多かった。（春休み期間中の運航に関するお問い合わせも多い）
- 二次交通では「バス」に関する問い合わせが多い一方で、海外客を含めレンタサイクル利用の一定のニーズがあり、個人旅行者の移動手段への関心が高い。
- ながさき照らす旅キャンペーン並びに長崎の魚×にゃーがキャンペーン、させぼeコインスタンプラリーなど周遊してポイントなどを取得するキャンペーンが多く、情報センターにも多くの方が来所。

観光案内所利用者構成比



お問い合わせ項目 (構成比)



<その他>

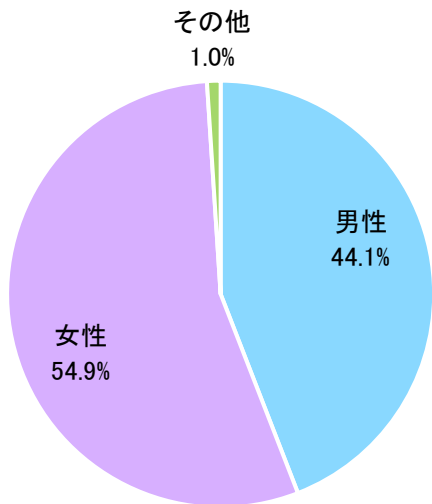
- 台湾・香港客を中心に「日本本土最西端証明書」の取得希望が根強い。
- ハウステンボス・九十九島の営業時間やマップ提供など、滞在に直結する正確な情報が求められる。
- 3月16日から情報センターで配布を開始した「マンホールカード」（以前はくっけん広場で配布）の問い合わせが急増。



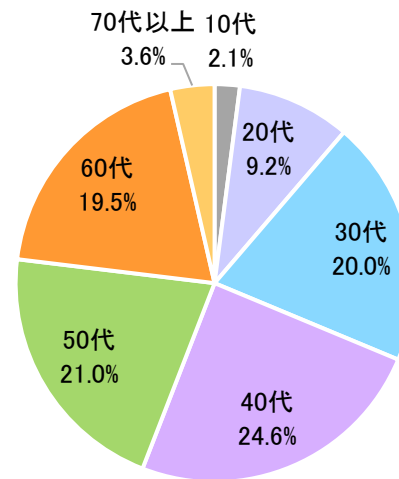
## (1) 来訪者属性

男性がやや少なく女性が多い。年代は40代が24.6%で最も多く、50代（21.0%）、30代（20.0%）と続く。  
 居住地は「福岡県」が17.9%で最多で、長崎県（16.9%）、東京都（12.8%）と続く。

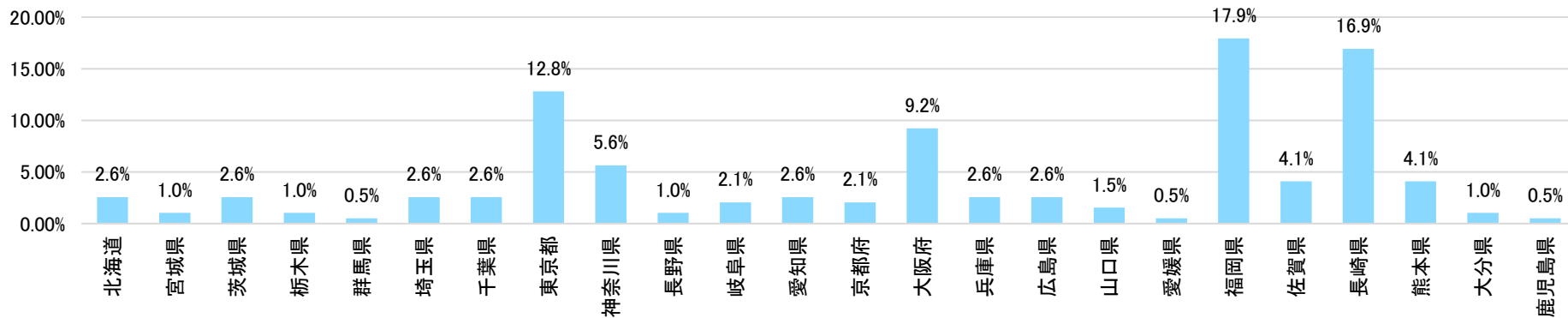
【性別】



【年代別】



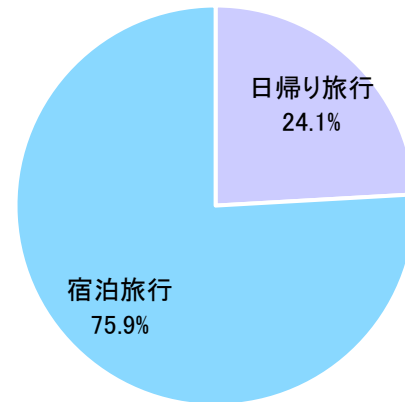
【都道府県別】



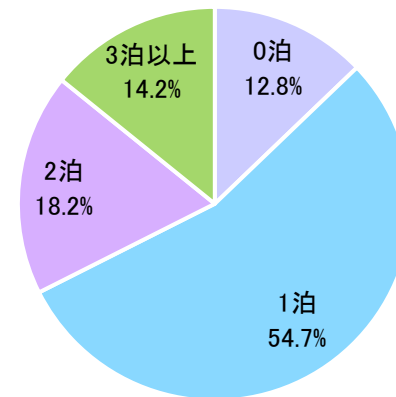
## (2) 旅行スタイル

訪問日程は宿泊旅行が75.9%で大半を占める。宿泊旅行の人のうち半数以上は佐世保市に「1泊」。  
同行者は「夫婦2人での旅行」や「小学生以下のお子様との家族旅行」が中心である。

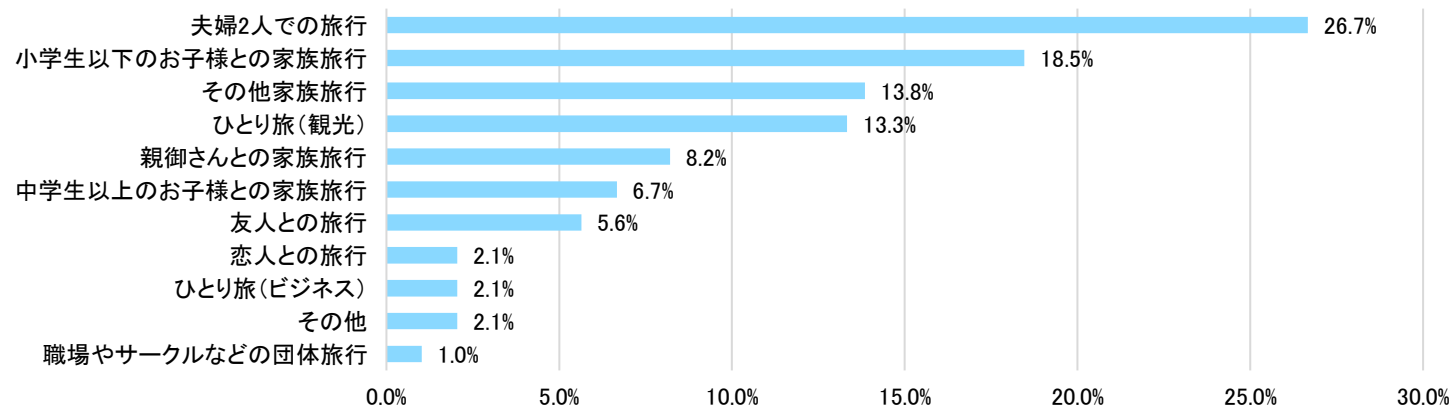
### 【訪問日程】



### 【宿泊旅行の人の滞在泊数】



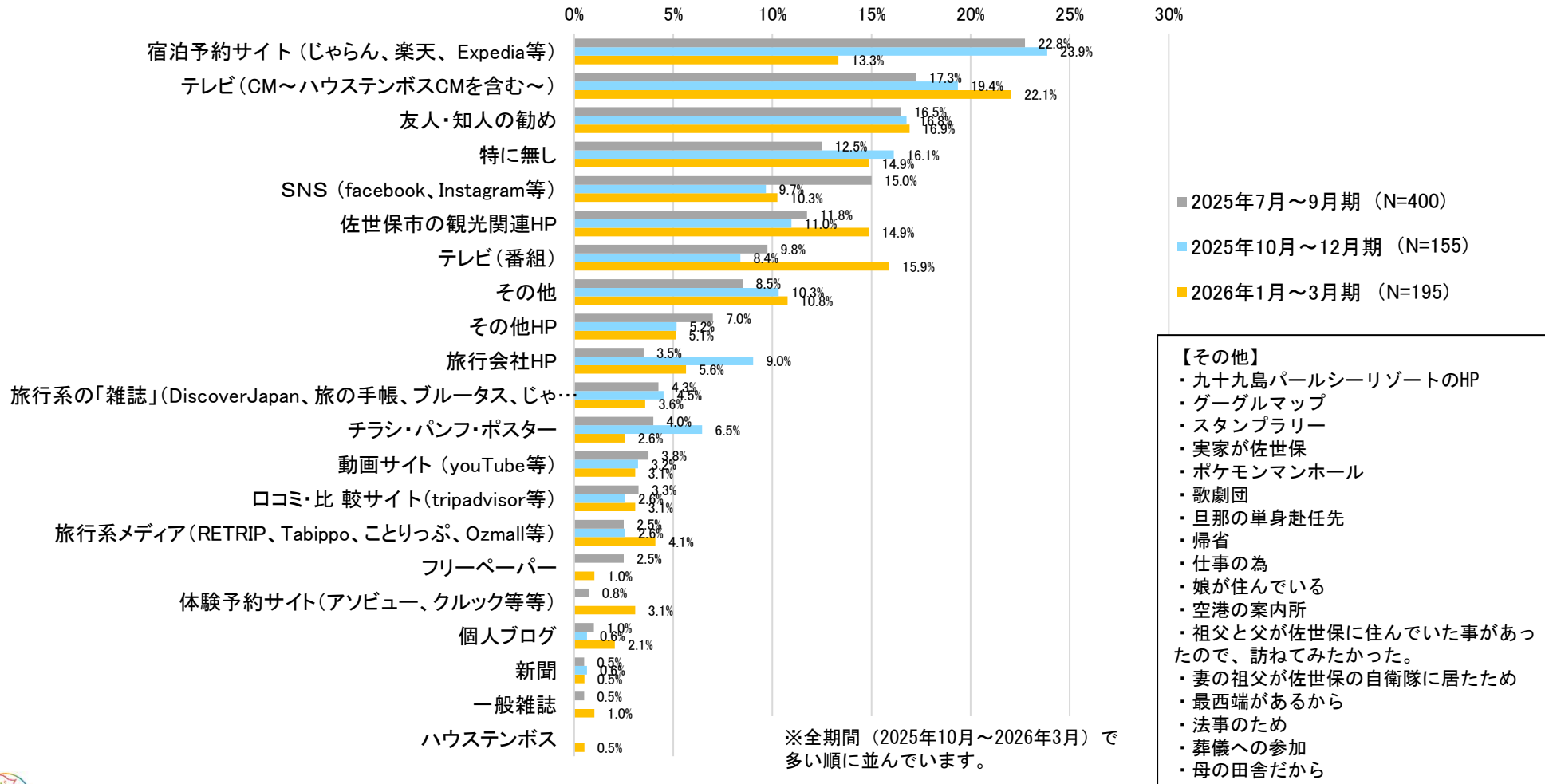
### 【同行者】



【その他】  
・帰省  
・観光ツアー

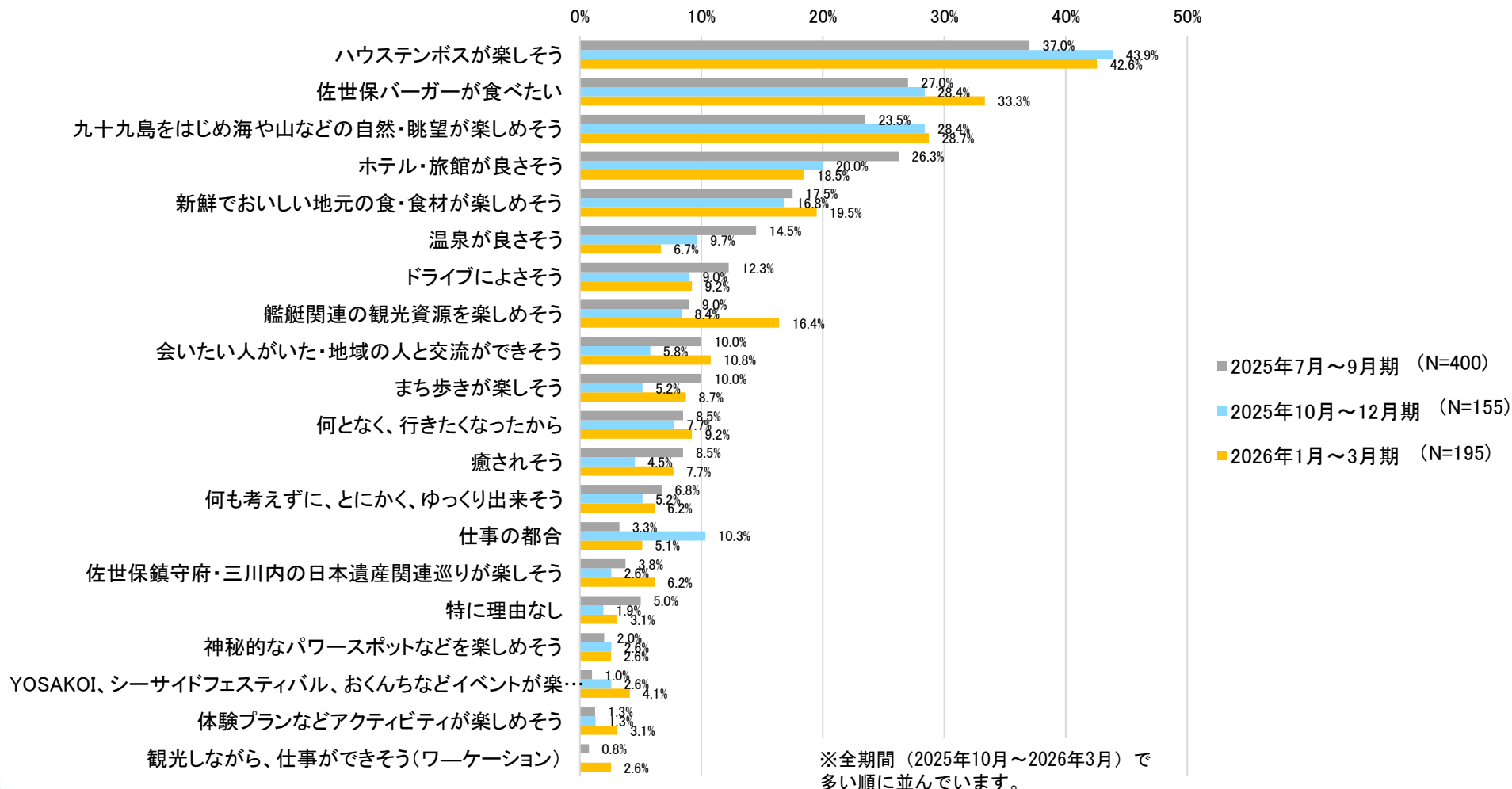
### (3) 佐世保市を選ぶきっかけとなった情報源

「テレビ（CM）」が22.1%で最も多く、次いで「友人・知人の勧め」（16.9%）、「テレビ（番組）」（15.9%）、「佐世保市の観光関連HP」（14.9%）と続く。テレビや口コミといった従来型の情報接触に加え、自治体等が発信する公式情報も一定程度参照されており、多様な媒体を通じて観光情報が取得されていることがうかがえる。



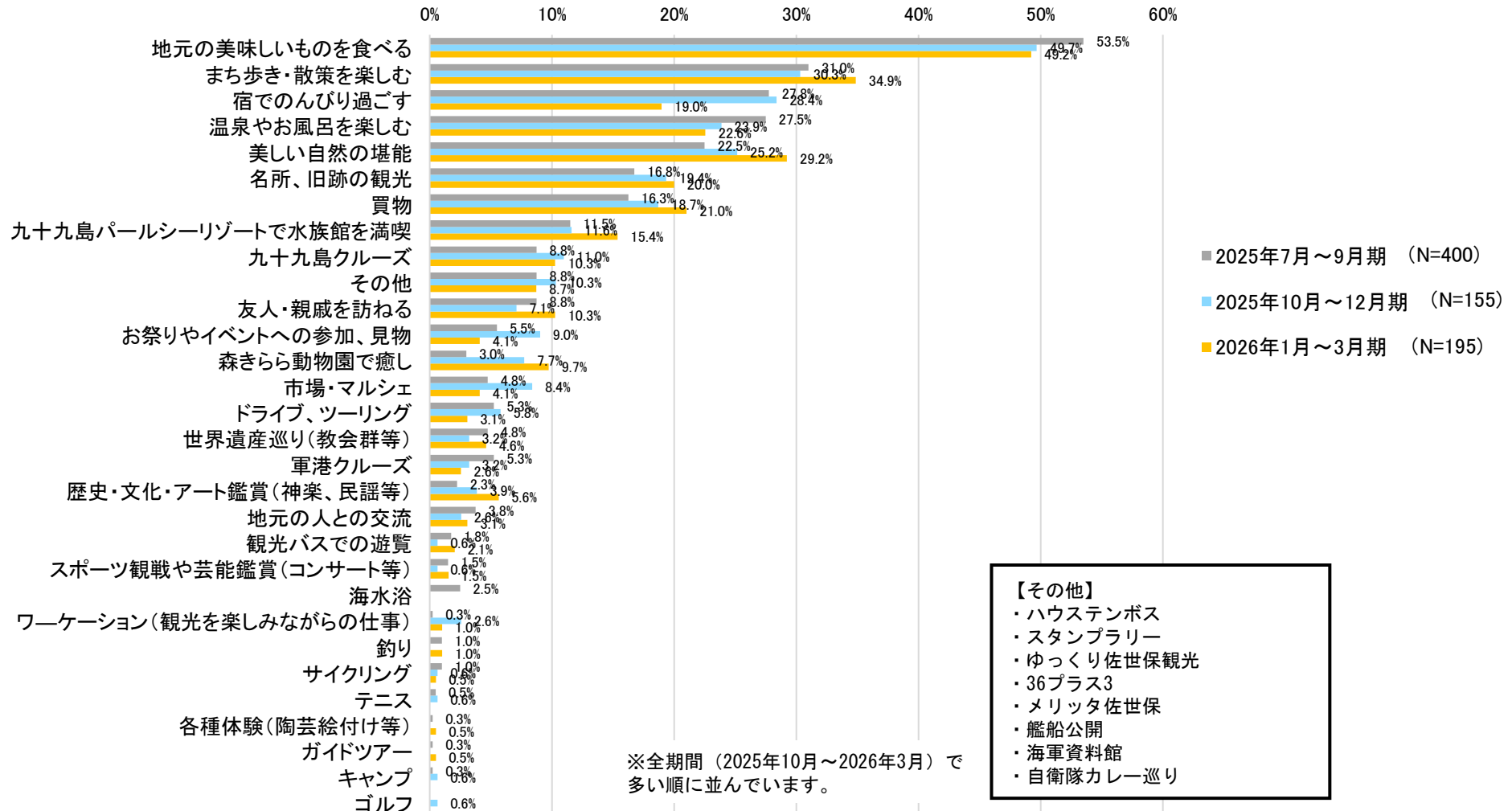
## (4) 旅行先を佐世保市に決めたいきっかけ

旅行先を佐世保に選んだ理由としては、「ハウステンボスが楽しそう」(42.6%)が最も多く、次いで「佐世保バーガーが食べたい」(33.3%)や「九十九島などの自然・眺望が楽しめそう」(28.7%)が続いている。ハウステンボスをはじめとした観光資源や食、自然といった具体的な魅力が来訪動機となっていることがうかがえる。



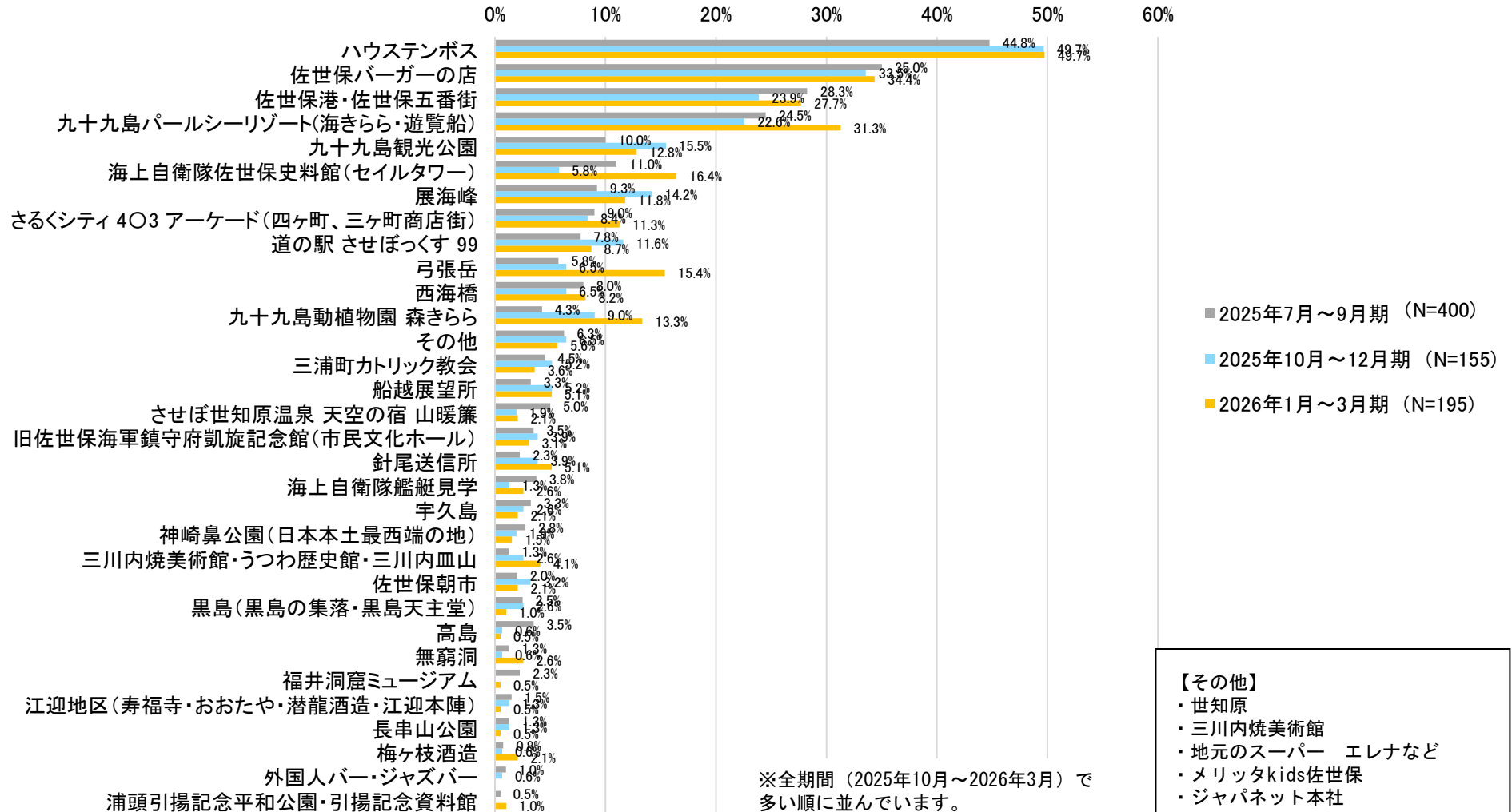
## (5) 旅行中に楽しんだこと

佐世保では「地元の美味しいものを食べる」(49.2%)が最も多く、次いで「まち歩き・散策」(34.9%)、「美しい自然の堪能」(29.2%)、「温泉やお風呂を楽しむ」(22.6%)、「買物」(21.0%)が続いている。食や自然などでゆったりしながら、買物なども楽しんでいる傾向がみられる。



## (6) 訪問場所

「ハウステンボス」が49.7%で最も多く、「佐世保バーガーの店」(34.4%)、「九十九島パールシーリゾート」(31.3%)、「佐世保港・佐世保五番街」(27.7%)、が続いている。



## (7) 今回の旅行で良かったこと、感動したこと、スポットなど（自由記述）

自然・景観・癒し	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 九十九島や石岳展望台、弓張岳、西海橋などからの景観に「感動した」「最高だった」という声が多数見られた。</li> <li>・ 海・山・夕陽・港のライトアップなど、自然豊かで非日常感のある風景に癒されたという意見が多かった。</li> <li>・ ハウステンボスのチューリップやイルミネーション、花火など、季節感や夜景を楽しめたという評価が目立った。</li> <li>・ 「空気が綺麗」「静かで落ち着く」「将来住みたい」といった、リフレッシュや癒しにつながる感想も多く寄せられた。</li> </ul>
観光・体験	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ハウステンボス、九十九島クルーズ、海きらら・森きららなどの定番観光施設への満足度が高かった。</li> <li>・ セイルタワーや海上自衛隊資料館、浦頭引揚記念館、針尾送信所など、歴史・軍港・近代遺産系の観光資源が印象に残ったという声が多かった。</li> <li>・ スタンプラリーや歌劇団、イルカショー、グリーティングなど、家族連れやリピーターでも楽しめる体験型コンテンツが好評だった。</li> <li>・ 離島巡りやレンタサイクルなど、広域観光や周遊体験を楽しめたという意見も見られた。</li> </ul>
グルメ・食事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 佐世保バーガーに関する意見が非常に多く、「美味しい」「食べ歩きが楽しい」「ボリューム満点」と高評価だった。</li> <li>・ 刺身・寿司・魚介類・アジフライなど、新鮮な海産物への満足度が高かった。</li> <li>・ 世知原茶、レモンステーキ、焼肉、天津飯店など、地域ならではの食も好評だった。</li> <li>・ 「地元スーパーや道の駅でも食が楽しめた」「安くて美味しい」という、ローカル感やコスト面を評価する声もあった。</li> </ul>
街並み・人・雰囲気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「街が綺麗」「港町らしい雰囲気が良い」「異国情緒がある」といった、街並みや雰囲気への好意的な意見が多かった。</li> <li>・ 地元の人や観光案内所スタッフ、ホテルスタッフなどの対応について、「親切」「丁寧」「優しい」という評価が目立った。</li> <li>・ アーケード商店街や港周辺など、散策そのものを楽しめたという声も見られた。</li> <li>・ 「懐かしさを感じた」「また来たい」といった、リピーター視点の愛着を感じる意見も多かった。</li> </ul>
宿泊・温泉・ホテル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 温泉について「気持ち良かった」「宿に温泉があって嬉しかった」など、満足度の高い声が多かった。</li> <li>・ ホテルのホスピタリティや接客、景観の良さ、子ども連れでも安心して利用できた、設備が綺麗だったという評価がみられた。</li> <li>・ 「宿泊施設が手頃」「旅館が素敵だった」など、価格と満足度のバランスを評価する意見もあった。</li> </ul>
アクセス・交通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「福岡から来やすい」「高速道路からの利便性が良い」など、アクセス面の利便性が評価されていた。</li> <li>・ 天候による交通トラブル時に、バスが待機してくれて助かったなど、柔軟な対応への感謝も見られた。</li> <li>・ 無料シャトルバスやフリーきっぷなど、観光周遊を支える交通サービスが好評だった。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「子どもが楽しめた」「家族で思い出になった」など、ファミリー旅行の満足度が高かった。</li> <li>・ 雪や雨など天候も含めて“珍しい体験”として楽しめたという意見が見られた。</li> </ul>

## (8) 満足度

総合満足度は「満足」「やや満足」を合わせて82.5%と10～12月期と比べてやや低くなった。特に「宿泊」で満足+やや満足が78.3%と10月～12月期と比べて▼10.0ポイント、「佐世保市までの移動」で▼10.1ポイントと低くなっている。

